

6月18日キッズリーダー講習会 in 鹿嶋 レポート

6月18日に鹿嶋市の鹿嶋アントラーズクラブハウスにてキッズリーダー講習会（U-8）を、今回は鹿嶋アントラーズジュニアの保護者を中心に実施致しました。このキッズリーダー講習会はキッズに関わる高校生以上を対象に行う講習会で、2015年度も542名の方が茨城県で受講し、今回は16名の方に受講して頂きました。講習会では講義（90分）と実技（90分）を行いました。

講義は約90分で行い、「アイスブレイク」として他己紹介（パートナーを周りに紹介する）を行い受講者同士の緊張をほぐしながらスタートしました。その後もグループディスカッションなどを取り入れながら、『子どもの発育発達（脳の可塑性）』『スキヤモンの発達曲線』などを通じて、年代によって取得しやすい能力の違いを説明しました。『子ども達のサッカー』では年齢に応じたサッカーの特徴がみられること、『子ども達への接し方』では親や指導者としての自立させるための関わり方なども伝えさせて頂きました。

その後、実技では受講者の方に『からだを動かす楽しさ・喜び』を感じて頂くことと『様々な動きを体験する』を目的に4つの系(鬼ごっこ系・ボールフィーリング系・動き作り系・ゲーム)を組み合わせながらメニューを作成いたしました。

始めにアイスブレイクもふまえ、ペアやグループづくりを行い、続いてパターンを変えながら「鬼ごっこ」を行いました。メニューは大人の方も楽しみながら、その中にも動きや思考へのはたらきかけの「ねらい」を伝え、「ボールフィーリング」では1人で行うメニュー、2人組で行うメニューを体験していただき、『少し難しい』と思う動きを経験することで神経系の回路が発達していくことも伝えました。

休憩を挟み、「三角形のパス」を行いました。最初は手で行い、ボールの動かし方やパスを出す相手とのコミュニケーションを意識して行いました。次に足で行い、足でボールを扱う難しさを感じてもらえたのではないかと思います。

最後は参加者全員でゲームを行いました。真剣勝負のなかにも楽しさもあり、みなさん全力で取り組んでもらえたと思います。

実技終了後、そのまま閉講式となりました。受講者の方1人1人に修了証のグリーンカードをお渡しし、全員で集合写真を撮影し講習会は終了しました。

参加者コメント

- ・とても理解しやすく学べた講習でした。私はC級を取得していますが関係なく、サッカーの指導者だけでなく受講する価値はあると思います。また講義から実技のトレーニングもスムーズでした。(30代保護者)
- ・何かと勝ちにこだわるサッカーになってしまいがちですが改めてサッカーを楽しむ(楽しませる)大切さを確認できました。保育士を目指している娘と参加し、とても意義のある時間を過ごせました。(40代指導者)
- ・ゴールデンエイジの部分がとてもためになりました。特に8歳の子のサッカーコーチングについて運動効率を考えながら関わっていきたいと思うとても良いきっかけになりました。今回このプロジェクトを

初めて聞きました。少年団、クラブの入団時に聞けていたらより良かったと感じます。今後は「とてもよい取り組みだった」と伝えていきたいです。(40代保護者)

- ・講習はコーチ（講師）の話がおもしろくて子どもの年によって今、やらせなくてはいけないことなどもいろいろ勉強になりました。実技はとても疲れたけど、みんなとサッカー出来て楽しかったです。サッカーの難しさをしりました。少し練習したいです。(30代保護者)
- ・講習はとてもトークがお上手だったので楽しみながら息子のサッカーへの関わり方が学べました。実技はとても暑かったけど、こどもたちの大変さがわかりました。(30代保護者)
- ・講義に関しては今回もU-8に特化したものとジュニアの育成に大切なポイントをわかりやすく教えていただき学ぶことが多かった。実技でも4つの柱に基づいて楽しく頭を混乱させてもらいました。毎回、指導の原点を思い起こさせていただきます。ありがとうございます。(40代指導者)

講師 堀之内寛(茨城県キッズ委員会/JFA公認キッズリーダーインストラクター)

毎年、鹿アントラーズのジュニアチームの保護者の方を中心に実施させていただき、今回は近隣の指導者の方にも参加いただきました。特にこの年代は個人差も大きく、当たり前ですがジュニアチームに入ることが子どもたちにとってのゴールではありませんし、その時の保護者の方の接し方によって、今後の子どもたちの成長に大きく関わってくることもお伝えしました。まずはこどもたちの成長過程を知り、あたたかく見守ることもあわせてお伝えしました。

実技では、ほんとに暑い中ではありましたが参加者の方全員が積極的に関わっていただき、そして楽しみながら参加いただき良い雰囲気で行えました。

みなさん、お忙しい中この講習に時間と費用をさいて、参加いただき感謝いたします。そしてこの講習がみなさまの今後の子どもたちとの接し方に少しでも有益になったのであれば幸いです。

以上

